■子吉川圏域「大規模氾濫時の減災対策協議会」取組方針一覧　（令和6年度実施内容・時点更新）

資料－1

未実施項目　実施済み・継続する項目　時点更新によって実施済みになった項　※赤文字は時点更新した内容

■ソフト対策 「伝える」

●実施中（実施済）　○ 実施予定　－対象なし

主な取組項目	①適切に情報を収集し、わかりやすい情報を、速やかに伝える取組	取組状況・取組計画（由利本荘市）	取組状況・取組計画（にかほ市）	取組状況・取組計画（気象台）	取組状況・取組計画（秋田県総務部）	取組状況・取組計画（秋田県建設部）	取組状況・取組計画（秋田河川国道事務所）	取組状況・取組計画（由利高原鉄道・東北運輸局）	由利本荘市	にかほ市	気象台	県(総務部)	県(建設部)	秋田河川国道	由利高原鉄道	東北運輸局
ICT等を活用した洪水情報の提供	危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの運用、配置見直しや増設の検討		－	－	－	危機管理型水位計18箇所設置済み（うち子吉川水系8箇所）、簡易型カメラ8箇所設置済み（うち子吉川水系7箇所）、秋田県河川砂防課情報システムで運用中。R6.7豪雨を受け、久保田川に機器管理型水位計1箇所及び簡易型河川監視カメラ1箇所を設置する予定。	危機管理型水位計11箇所設置、簡易型カメラ6箇所設置、川の水位情報で運用中。	－	－	－	－	●	●	－	－
	雨量や水位、避難情報に関わるリアルタイムの情報提供	－	－	大雨による災害発生の危険度の高まりを地図上で確認できる「危険度分布キキクル」を運用中。	秋田県防災ポータルサイト運用中。	防災情報に対し、QRコードを活用し、災害時にテレビ、新聞などの放送メディアからネットメディアに誘導する取組を実施（R2） 秋田県河川砂防情報システムHPスマートフォン対応を運用開始（R3.4） R5.3河川水位や降雨量のメール配信サービス「あきた河川(かわ)メール」の運用を開始、R6.5秋田県公式LINEとも連携し、情報配信中。	川の防災情報で川の水位情報、水害リスクライン運用中。R3.6より、洪水予報で6時間先まで水位予測開始。	－	－	－	●	●	●	●	－	－
	避難情報伝達手段の検証と整備	緊急速報メール、防災メール、防災行政無線、広報車等で市民に伝達している。 検証を継続実施。	市独自の防災アプリ、防災メール、防災行政無線、広報車等で市民に伝達している。 検証を継続実施。	避難の目安となる注意報・警報、洪水予報を発表している。	秋田県防災ポータルサイト運用中。	秋田県防災ポータルサイト、秋田県河川砂防情報システム運用中。	気象台と共同で洪水予報を実施。	－	●	●	●	●	●	●	－	－
	防災情報・水害リスクの伝達手法・啓蒙活動の検討・実施	啓蒙活動を継続実施。	啓蒙活動を継続実施。	「危険度分布キキクル」を運用中。 「洪水キキクル」と「水害リスクライン」を気象庁HPで一体的に表示。（R5.2.16）	秋田県防災ポータルサイト運用中。 「秋田県公式LINE」で避難情報や河川の水位情報等をリアルタイム配信。視覚障がい者の情報環境改善を目的に「耳で聴くハザードマップ」を運用開始（R6.5月）	秋田県防災ポータルサイト、秋田県河川砂防情報システム運用中。	川の防災情報で川の水位情報、水害リスクライン運用中。R3.3月リニューアル（地点登録機能など） 「洪水キキクル」と「水害リスクライン」を気象庁HPで一体的に表示。（R5.2.16）	－	●	●	●	●	●	●	－	－
	水位周知河川の指定	R1．9芋川指定済み。	R3．6白雪川指定済み	－	－	子吉川圏域の県管理河川の指定状況（100%） 対象2河川：R1．9芋川（由利本荘市）、R3．6白雪川（にかほ市）	－	－	●	●	－	－	●	－	－	－
	マスメディアと連携した情報発信	－	－	秋田地域メディア連携協議会に参画済み。 R3防災気象情報等に関する連絡会をweb開催	秋田地域メディア連携協議会に参画済み。	秋田地域メディア連携協議会に参画済み。	秋田県内で秋田地域メディア連携協議会設立。（メディア17社） 第1回協議会（R元.7.5） 第2回協議会（R2.8.5） 気象台との合同記者会見訓練（R3.6.22）	－	－	－	●	●	●	●	－	－
	全天候型ドローンの配備	－	－	－	－	－	全天候型ドローン現場実装済（R4.7） 今後、陸上水中レーザードローンの実装を進める。	－	－	－	－	－	－	○	－	－
ハザードマップの改良、周知、活用	想定最大規模の洪水での浸水想定区域図・時系列洪水氾濫シミュレーションの作成	－	－	－	－	芋川公表済み。（R元.9.13） 白雪川公表済み。（R3.6.11） 桂川、大沢川、小友川、北ノ股川、石沢川、桂川放水路公表済み。（R6.4.23）	子吉川公表済み（H29.1.20） 多段階浸水想定区域津」公表積み（R4.9.30） 「災害リスクマップ（浸水頻度図）」公表積み（R4.9.30）	－	－	－	－	－	●	●	－	－
	想定最大規模の洪水に基づくハザードマップの作成及び公表、説明会、周知の実施	最大想定危規模洪水のハザードマップを令和3年3月全戸配布済み 地域単位、町内単位等にて説明会に取り組んでいる。	最大想定危規模洪水のハザードマップを令和5年3月全戸配布済み	－	－	－	－	－	●	○	－	－	－	－	－	－
	ハザードマップ住民説明会に対する専門家による支援を実施	－	－	－	－	（市のニーズに応じて）ハザードマップ作成、説明会の支援を実施。	ハザードマップ作成、説明会の支援を実施。 国土交通省の防災エキスパートなどを専門家とする支援について取組む。	－	－	－	－	－	○	○	－	－
災害リスクの現地表示	まちまるごとハザードマップの実施・現地表示拡大を促進	想定最大規模洪水のハザードマップを基に今後取り組む。	－	－	－	支援の実施。	支援の実施。	－	○	－	－	－	○	○	－	－
浸水実績の周知	浸水実績の把握と周知	－	－	－	－	洪水で浸水があった後の協議会の場で共有していく。	洪水で浸水があった後の協議会の場で共有していく。	－	－	－	－	－	●	●	－	－
交通機関の減災対策	計画運休、運転再開見込み等の情報提供	－	－	－	－	－	－	【由利高原鉄道】 沿線の被害情報の収集、運転再開に向けた安全確保（線路巡回・要注意箇所）等を実施し、各関係機関と情報の共有を図る。 【東北運輸局】 ホームページの「公共交通機関運行情報」から各事業者ホームページを参照できる。	－	－	－	－	－	－	●	●

■ソフト対策 「促す」

主な取組項目	②判断・行動の遅れによる被災を防ぐための迅速・確実な避難行動を促す取組	取組状況・取組計画（由利本荘市）	取組状況・取組計画（にかほ市）	取組状況・取組計画（気象台）	取組状況・取組計画（秋田県総務部）	取組状況・取組計画（秋田県建設部）	取組状況・取組計画（秋田河川国道事務所）	取組状況・取組計画（由利高原鉄道・東北運輸局）	由利本荘市	にかほ市	気象台	県(総務部)	県(建設部)	秋田河川国道	由利高原鉄道	東北運輸局
洪水時における河川管理者からの情報提供等	国・県・気象台からのホットライン伝達体制の構築	ホットライン構築済み。継続実施。	ホットライン構築済み。継続実施。	ホットライン構築済み。継続実施。	－	ホットライン構築済み。継続実施。	ホットライン構築済み。継続実施。	－	●	●	●	－	●	●	－	－
避難指示等発令の対象区域、判断基準等の確認	避難指示等発令に着目した防災行動計画（タイムライン）の整備及び検証と改善	子吉川多機関型タイムラインに参画済み。	－	子吉川多機関型タイムラインに参画済み。	子吉川多機関型タイムラインに参画済み。	子吉川多機関型タイムラインに参画済み。	子吉川で多機関連携型タイムライン作成（H28.3） R3.5避難情報に関するガイドライン改訂に伴う見直しを実施した。	【由利高原鉄道】 子吉川多機関型タイムラインに参画済み。	●	●	●	●	●	●	●	－
	タイムラインを活用したリアリティのある防災訓練の実施、課題等を踏まえた見直し	タイムラインに基づき洪水対応演習に継続して参加する。	－	タイムラインに基づき洪水対応演習に継続して参加する。	タイムラインに基づき洪水対応演習に継続して参加する。	タイムラインに基づき洪水対応演習に継続して参加する。	交通機関、電力、NTT、病院等も参加した洪水対応演習を継続して実施する。避難訓練等で明らかになった課題等を踏まえ、見直ししていく。	【由利高原鉄道】 タイムラインに基づき洪水対応演習に継続して参加する。	●	●	●	●	●	●	●	－
	避難所運営マニュアルの作成又は更新	必要に応じて見直していく。	必要に応じて見直していく。	－	必要に応じて見直していく。	－	－	－	●	●	－	●	－	－	－	－
	避難指示等の発令対象区域、判断基準マニュアルの確認検証を行う予定。	避難指示等の具体的な発令基準を設定した、地域防災計画を修正。	今後検証に取り組む	－	避難情報の判断・伝達マニュアルを作成し、市町村に通知。	－	－	－	●	○	－	●	－	－	－	－
多機関連携型タイムラインの拡充	福祉部局との連携を踏まえた水害対応タイムラインに更新	協議会メンバーを通じ福祉部局との連携を行う。	－	－	－	－	協議会メンバーを通じ福祉部局との連携を行う。	－	●	－	－	－	－	●	－	－
避難訓練への地域住民の参加促進	住民向けのわかりやすいタイムラインの作成・周知	宅配講座にてマイタイムラインの周知を実施。	今後、マイタイムライン周知に取り組む。	今後、マイタイムライン周知に取り組む。	美の国あきたネットに、マイタイムラインの作成を促すページを掲載。	今後、マイタイムライン周知に取り組む。	今後、マイタイムライン周知に取り組む。	－	●	○	○	●	○	○	－	－
要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施	要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練支援	対象：洪水、土砂災害 作成状況：57/57 訓練状況：43/57（R7.2.19時点） 作成支援、避難訓練支援を継続して取り組む。	にかほ市地域防災計画変更に合わせて、対象施設への作成支援、避難訓練支援を行う。	－	－	継続支援の実施 にかほ市の要配慮者支援施設の関係者を対象に避難計画の作成に関する講習会を実施（R7.2.13、講習会プロジェクト）	－	－	●	○	－	－	●	－	－	－
緊急避難場所の整備	道路高架区間等の緊急避難場所の整備	－	－	－	－	－	由利本荘市浸水想定区域の日本海東北自動車道に緊急避難路（スロープ）を整備（R3.12）	－	－	－	－	－	－	○	－	－

■ソフト対策 「守り切る」

主な取組項目	③住民の暮らしと生命を守るための現場での取組および住民自らが行う取組	取組状況・取組計画（由利本荘市）	取組状況・取組計画（にかほ市）	取組状況・取組計画（気象台）	取組状況・取組計画（秋田県総務部）	取組状況・取組計画（秋田県建設部）	取組状況・取組計画（秋田河川国道事務所）	取組状況・取組計画（由利高原鉄道・東北運輸局）	由利本荘市	にかほ市	気象台	県(総務部)	県(建設部)	秋田河川国道	由利高原鉄道	東北運輸局
重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	水害リスクの高い箇所の合同巡視の実施	重要水防箇所の合同巡視を継続実施。 R2年度とR3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止で書面開催。R6年度は6月に実施。	重要水防箇所の合同巡視を継続実施。	－	－	重要水防箇所の合同巡視を継続実施。 R6年度は6月に由利本荘市の芋川及びにかほ市の白雪川で実施済み。	重要水防箇所の合同巡視を継続実施。 R2年度とR3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止で書面開催。R6年度は5/21に実施。	－	●	●	－	－	●	●	－	－
	水防資機材等の充実、合同点検の実施	重要水防箇所の合同巡視とあわせて実施。	－	－	－	重要水防箇所の合同巡視とあわせて実施。	重要水防箇所の合同巡視とあわせて実施。	－	●	－	－	－	●	●	－	－
水防訓練の充実	水防訓練の実施、水防工法講習会の実施	水防訓練、水防工法講習会の実施。 R6年5月26日　由利地域にて開催。	「にかほ市水防工法講習会」を実施。 R6年6月　白雪川堤防で開催。	－	－	継続実施。	継続実施。	－	●	●	－	－	●	●	－	－
水防に関する広報の充実（水防団員確保に係る取組）	水防団員の募集、自主防災組織の結成、組織行動の支援に関わる広報を検討・実施	継続実施。 少子高齢化による担い手不足が課題である。	継続実施。 少子高齢化による担い手不足が課題である。	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	－
水防関係者間での連携、協力に関する検討	水防団間での連携、協力に関する検討	大規模な氾濫に対してより広域的、効率的な水防活動が実施できるよう、合同巡視等で検討・調整し改善を図っていく。	－	－	－	大規模な氾濫に対してより広域的、効率的な水防活動が実施できるよう、合同巡視等で検討・調整し改善を図っていく。	大規模な氾濫に対してより広域的、効率的な水防活動が実施できるよう、合同巡視等で検討・調整し改善を図っていく。	－	●	－	－	－	●	●	－	－
排水施設、排水資機材の運用方法の改善	排水施設・排水資機材の点検・訓練・教育、出動態勢確保	排水ポンプ車講習会を継続実施。R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	－	－	－	継続実施。 R6年度は芋川・桂川合流点で排水ポンプ設置等について検討業務を実施。	継続実施。 R4年度は5月に雄物川で排水ポンプ車設置合同訓練を実施。R6も実施済み。	－	●	－	－	－	●	●	－	－
防災教育の促進	小中学校等における防災教育や地域における出前講座などを活用した説明会の実施	R1年度は、由利本荘市小学校（全14校）に防災教育資料を配付。 要請に応じて出前講座等を行う。	要請に応じて出前講座等を行う。	要請に応じて出前講座等を行う。 教育委員会と連携した学校安全外部指導派遣事業で、防災気象情報に関する講座等を継続する。	要請に応じて出前講座を実施する。	継続支援の実施	H30年度 子吉川防災教育資料作成、由利小学校5年「子吉川の洪水」について防災教育（H30.11.2） R1年度に、由利本荘市の小学校（全14校）に防災教育資料を配付。 要請に応じて出前講座を行っていく。	－	●	●	●	●	●	●	－	－
	出前講座等を活用したマイタイムラインの普及促進	令和3年度に、自主防災組織研修会にてマイタイムラインの周知を実施。 宅配講座にてマイタイムラインの周知を実施。	今後、マイタイムライン周知に取り組む。	今後、マイタイムライン周知に取り組む。	美の国あきたネットに、マイタイムラインの作成を促すページを掲載。	今後、マイタイムライン周知に取り組む。	今後、マイタイムライン周知に取り組む。	－	●	○	○	●	○	○	－	－
	自然災害伝承碑の発掘、登録、周知	八幡神社（標柱）を登録周知済み。 （由利本荘市谷地町50）	九十九島の碑を登録周知済み。 （にかほ市象潟町字象潟島2）	－	－	支援の実施	自然災害伝承碑の周知をR3流域治水協議会で実施。 市町村の地理院地図に登録に関する支援をしていく。 R4年度は、八幡神社の伝承碑がNHKニュースで取り上げられた。 R5年度は、魁新聞広告を活用や、由利本荘市教育委員会から情報の収集を実施。 R6年度、「あきた災害の記憶伝承リーフレット」を作成配布。	－	○	○	－	－	●	●	－	－
地域防災力の向上のための人材育成	秋田地方気象台と連携した気象防災ワークショップの開催	－	－	県内市町村の防災対策支援として、洪水災害等の気象防災ワークショップを開催し、防災対応力の向上を目指す。	県内市町村の防災対策支援として、洪水災害等の気象防災ワークショップを開催し、防災対応力の向上を目指す。	－	－	－	－	－	●	●	－	－	－	－
	秋田県自主防災アドバイザー派遣事業による防災力・知識の向上	－	－	－	自主防災組織の結成促進や活動活性化を支援するため、秋田県防災士会と連携し、要請に応じ、防災士の資格を有する「自主防災アドバイザー」を派遣している。	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－
共助の仕組みの強化	地域全体の防災力向上を図るための自主防災組織結成や訓練の実施等	継続して支援を実施	継続して支援を実施	－	防災士の資格を取得した自主防災リーダーの育成により地域防災力の向上を図る。	－	－	－	●	●	－	●	－	－	－	－
	地域包括支援センター及びケアマネジャーと連携した高齢者等の避難行動に向けた取り組み	宅配講座にて実施	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－